

開場50周年を記念した「ロングランコンペ」がすでに開催中。7月21日(月)まで行われる



開場記念日の週末(7月19日(土)~21日(月))には、追加料金720円でコース自慢のナポリピッツァが食べ放題に

50周年記念グッズの保温冷ボトル購入者には、1年間レストランでコーヒーをテイクアウトできる特典が付く



開場50周年を迎え 節目のイベントを開催

県内最大級の個性豊かな45ホールを有する人気コースが、7月20日に開場50周年を迎える。節目の年を記念して、すでに実施中の「ロングランコンペ」をはじめ、開場日翌日の7月21日(月)には「記念コンペ」を開催するなど様々なイベントを展開中。開場50周年を記念した保温冷ボトル購入者には、1年間レストランにて2杯分のコーヒーを110円でテイクアウトできる特典も用意されている。さらに、開場記念日の週末には、コース自慢のナポリピッツァの食べ放題と、見逃せない企画も。

鹿沼72カントリークラブ

住所/栃木県鹿沼市楡木町1475
電話/0289-75-2111
設計/市川造園土木
コース概要/45H 16,567Y Par180
アクセス/東北自動車道 鹿沼ICより15分



掲載コースの
無料プレー券をプレゼント
ALBA Netよりご応募ください



HOTTEST COURSE
いま知っておきたいコース情報をお届け!

エリアごとに多彩な色使い カジュアルエレガンスな空間に

都心から車で約1時間半、秩父連山の裾野に広がる戦略性に富んだ18ホール。山岳コースならではのダイナミックな打ち上げ、打ち下ろしが続き、雄大な自然が満喫できる。この7月に開場50周年を迎えるコースは、「Go for it - やってみよう -」をテーマにクラブハウスをリニューアル。ゴルファーが利用する全てのエリアを刷新した。エリアごとに多彩な色使いを施し、カジュアルな中にもエレガントさを秘めたクラブハウスは、非常に明るい空間へと生まれ変わった。

秩父国際カントリークラブ

住所/埼玉県秩父郡皆野町三沢4633-1
電話/0494-65-0316
設計/新田裕造
コース概要/18H 5,892Y Par72
アクセス/関越自動車道 花園ICより18km



新たな場所に新設され拡張された女性スペース。トイレの数も増やし
利便性が向上



GOLF ENJOY PROJECT

レッスンだけがゴルフじゃない!
ゴルフを楽しむワンランク上の情報をお届け。

芯を喰ったときは 何とも言えない打感の気持ちよさ

5月16日に発売されたばかりのミズノの軟鉄鍛造アイアン『GH-251』を打ってきました。私はカットマッスルと呼ばれた『MP-32』(2004年発売)を20年以上使ってきた生粋のMizuno Pro ユーザー。軟鉄鍛造アイアンの進化をお伝えできればと思います。

構えたときの見た目はフェース長が長く安心感があります。ですが、いわゆるやさしく飛ばせるアイアンのそれではなく、トップブレードがシャープでアスリート感を残している。ややグースネックですが、ストレートにも見えるフェースからネックへのつながりをしています。7番アイアンを並べてみると、『MP-32』は7番でロフト35度、『GH-251』は7番でロフト29度のため、まったく違う番手には見えますね。「低い球が出そう」な不安がありました。それは杞憂でした。

シャフトが違うせいもあるかもしれませんが『MP-32』よりも打感はやや硬め。それでも芯で打ったときにはミズノの軟鉄鍛造特有の何とも言えない気持ちよさが手に伝わってきます。そしてボールが上がる。ロフトが6度立っているだけあって、7番で『MP-32』の5番並みの飛距離です。練習場のボールながらキャリーは170ヤード以上出ていました。驚いたのはミスヒットへの強さ。『MP-32』なら、かなり飛距離をロスしそうな当たりでも、『GH-251』はそこまで飛距離が落ちません。170ヤードのキャリーが必要な池越えショットも、7番で自信を持って狙えそうです。ソールは前方と後方が削られた3面となっていて、今回は練習場での試打でしたが、芝での抜けの良さに期待が持てました。

実際に使うとなれば、PWは4度立っているのでもウェッジのロフトを見直さなければなりません。が、柔らかい打感も飛距離も欲しい人にはハマるアイアンだと思います。(編集部員S)

編集部員の 独断と偏見

打ってみた!
乗ってみた!
やってみた!

161

今回のテーマ

ミズノプロ歴20年の編集者が
飛ぶ軟鉄鍛造『GH-251』を打つ

今回の発見

柔らかい打感も飛距離も求める
欲張りゴルファーにピッタリ!

ミズノ GH-251

ヘッド素材はMPシリーズのハイエンドモデルと同じ「S25CM」。打感の良さを一番に考えたミズノ専用の材料と、ミズノ独自の軟鉄鍛造技術が使われている



MP-32と比較すると
少し面長で安心感がある

『MP-32』(左)と『GH-251』の7番を並べて比較。フェース長が長く安心感がありつつも、トップブレードが薄くシャープな印象がある

